

ある町の天気相談所

Vol.04
2018.4.6

平成30年 4月号



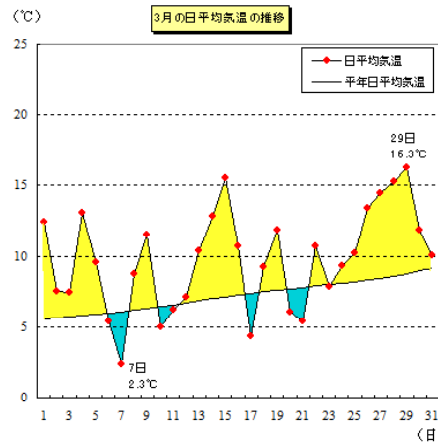
平和通り： 開花 3月26日 満開 3月29日
かみね公園： 開花 3月27日 満開 3月29日

さくらの開花

今年のさくら（ソメイヨシノ）の開花は、観測開始以来3番目に早く、満開については、最も早い記録となりました。開花から満開までの日数も2日しかなく、記録的な開花となりました。（かみね公園の昭和28年からの記録）

3月の気候

3月は、平均気温が9・7度と高い方から2番目の記録となりました。日照時間は190・2時間、降水量は、204ミリと、3月の降水量としては、最も多くなりました。



1カ月予報（気象庁発表）

4月は周期的に天気が変化しますが後半を中心に、平年に比べて晴れの日が少なく、上旬、下旬は平年より気温が高く、中旬は平年並みと予想されます。降水量は平年並みか多く、日照時間は平年より少ない予想です。

日々の日立市の天気予報は、天気相談所から毎日発表しています。

天気相談所のあゆみ

天気相談所の歴史1
天気相談所は昭和27年6月1日に誕生しました。今回からは、天気相談所とその前身の日立鉾山の気象観測の歴史について紹介していきます。

日立市での気象観測の歴史
記録に残っている日立市での気象観測は、1909年（明治42年）まで遡ることができます。この年

日立鉾山が、大雄院において気象の観測を開始しました。これは、煙害が大きくなってきたためです。翌年には、神峰山山頂に観測所を移し、観測を充実させていきます。同じ1910年には、茨城県が河原子小学校や日立一高の敷地において、気象観測を開始しました。これらの茨城県の観測は、断続的に1931年頃まで続けられました。

神峰山山頂に移した観測所は、その後、日立市に移管された後まで観測継続されます。



写真提供：日鉾記念館

天気に用語の基礎知識

夏日

最高気温が25℃を超えた日。日立市役所観測所においては、平年で、年間77日あります。最も早い記録は4月4日（1964年）最も遅い記録は12月5日（2004年）となっております。4月頃から夏日が観測されるようになってきます。8月などでは31日間すべてが夏日という年もあります。

神峰の山から

3月21日の春分の日に子ども向けの天気相談所見学会&天気の体験を行いました。当日は、午後から奥日立きららの里で2センチの積雪があるなど、雪が降るほどの低い気温となりましたが、事前申込のあった子ども31名と保護者25名の参加がありました。詳細については2ページ目を御覧ください。はじめての開催で問題点もありましたが、次回に活かしていきたいと思えます。なお、出前講座なども実施できますので、御希望の際は御連絡ください。

3月下旬は、この他に、出前講座が1件、テレビやラジオの中継などもあり、天気相談所を知ってもらうことができました。

お天気ワークショップを開催しました。

小・中学生対象のワークショップを開催しました。当日は天気が悪かったにもかかわらず、事前申し込みをしていただいた皆さん全員が参加してくださいました。少し難しい天気のお話もありましたが、皆さん真剣に取り組んでいらっしゃいました。ペットボトルで雲を作る実験は大人気でした。当日は、また、気象予報士会の皆さんにもお手伝いいただき、楽しいながらもまじめでためになるワークショップを開催することができました。

- 1 日 時 平成30年3月21日（水・祝）
午前の部 10:00～ 午後の部 13:00～
- 2 会 場 日立市役所4階 防災センター、天気相談所
- 3 参加者 午前の部 子ども17名 保護者14名
午後の部 子ども14名 保護者11名
- 4 内 容

(1) 日立市天気相談所について

- ・全国の市町村の中で、どうして日立市にだけ天気相談所があるの？
- ・日立市天気相談所では、どんなことをしているの？
- ・日立市天気相談所の天気予報は、どこで見られるの？ など

(2) 日立市天気相談所の見学

- ・天気予報を作るための資料を見てみよう。
- ・自分の生まれた日の天気を調べてみよう。
- ・観測機器を調べよう。（雨量計及び風速計のしくみ解説など）

(3) 温帯低気圧ペーパークラフトの作成

- ・前線って何だろう？
- ・低気圧の中にいるとどうなるの？
- ・暖かい空気って本当に軽いの？（前線モデル実験）
- ・ペットボトルで雲を作ってみよう。（雲形成実験）

5 参加者の声

(1) 子ども

- ・実験や工作ができてとても楽しかった。
- ・工作は難しかったけど、みんなが手伝ってくれて良かった。
- ・天気のことを知りたいので、またイベントがあったら参加したい。

(2) 大人（保護者）

- ・実験や工作など子供が興味を持ちやすい環境が良かった。
- ・天気相談所について初めて聞くことも多く、大人も楽しめた。
- ・自分の誕生日の天気がわかり感動した。



気象予報士会の先生



天気相談所の見学



会場の様子



雨量計のしくみ



ペットボトルで雲を作る



ペーパークラフト作り